②平成21年度交付分

（単位：円）

		金　額	内　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	531,377,400	①業務達成基準を採用した業務：退職手当、各所修繕、基地従業員関係費（心の健康対策費、各種相談事務費、特別援護金を除く。） ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：522,969,904円 （制服費：290,452,081円、ほう賞費：171,834,013円、その他の経費：60,683,810円） イ）自己収入に係る収益計上額：0円 ウ）固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画に記された計画について、予定どおりに執行したので、当該業務に充てられる運営費交付金の計画額の全額を収益化（但し、たな卸資産、前払費用を除く。）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	531,377,400	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	3,078,176,237	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,919,204,651円 （人件費：2,213,952,629円、物件費（各所修繕費を除く）：659,204,358円、その他の経費：46,047,664円） イ）自己収入に係る収益計上額：0円 ウ）固定資産の取得額：12,260,939円 （車両運搬具：8,486,788円、工具器具備品：2,827,294円、ソフトウェア：903,525円、その他：43,332円） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画に記された計画について、予定どおりに執行したので、当該業務に充てられる運営費交付金の計画額の全額を収益化（但し、たな卸資産、前払費用、預託金を除く。）
	資産見返運営費交付金	12,260,939	
	資本剰余金	—	
	計	3,090,437,176	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第81第３項による振替額		—	—（会計基準第81第３項による振替額は無い）
合　計		3,621,814,576	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高			残高の発生理由及び収益化等の計画
		業務等区分	金　額	
平成18年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	労務管理業務等	—	（該当なし）
		給与支給業務等	—	
		福利厚生業務等	—	
		法人共通	—	
		小　計	—	
	期間進行基準を採用した業務に係る分	労務管理業務等	—	○期間進行基準を採用する業務については、運営費交付金債務として翌事業年度に繰越したものであり、翌事業年度以降に収益化する予定である。
		給与支給業務等	—	
		福利厚生業務等	—	
		法人共通	19,230	
		小　計	19,230	